

作成日：平成 25 年 10 月 22 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるようなよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、「3「サービスマニュアル」の評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域との協力体制の働きかけ(協定書)が行われていない。	日常的に地域との連携を図り、協力体制を築く	地域との関係をより一層密にして連携を図り、協力体制を築くとともに、協定書を締結する	3ヶ月
2	40	屋食レク・おやつレクの回数を増やして、一緒に調理する機会を増やす。	入居者様の残存能力や手続き記憶を最大限に生かし、食事を通して役割を担って頂きながらQOLの向上に努める	今年度中に月20日以上屋食作りをする。また、おやつレクも週1回実施し楽しみとなる時間を提供する。	5ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。